

平成28年度「未来づくり懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月25日（水）午後7時～午後8時50分
□会 場	草木公民館
□参加者	町側10人、地区側24人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

同趣旨のため省略（5月10日（火）宮津公民館参照）

3. 懇談会テーマと質問事項等の主旨要約

①高齢者と地域のつながり

配布資料に基づき民生部長説明

内容は同趣旨のため省略（5月10日（火）宮津公民館参照）

要望）草木宅老所は老朽化が進んでおり、地区では何ともならないため、耐震等をお願いしたいです。（草木）

答）地震のことも大変だと思いますが、宅老所での避難訓練も普段から行われることが必要だと思います。半田消防署阿久比支署も避難訓練講座を実施しており、活用するといいいのではないかと思います。（民生部長）

質問（1）最近感じたことですが、カーブスやスポーツセンターには高齢者が多いことが現状です。また、敬老会の出席率が低く、運動会等も同じです。現地まで出かける手段がありません。つまり、車がなければ巡回バスを利用するのがいいのですが、1時間に1本くらいしかないので、本数を増やしてほしいです。（草木）

答）そういったご意見は多いです。循環バス運行評価委員会でコース等についても検討を行います。ただ、循環バスの予算（今年度約3,561万円）も増加していることやバス会社との契約がより高くなることが見込まれていることなどの理由から非常に難しい状況にあることをご理解ください。（総務部長）

質問（2）高齢者サロン等世話人であるボランティアの方が高齢者となるケースが増えていきます。町として、展望や対応をしてほしいです。（草木）

答）利用者の方も高齢者、世話人も高齢者となっていますが、利用者も通うだけで予防になると思います。また、高齢者が世話をしていることも介護予防にもなります。こういったことが阿久比町のボランティアとして重要になっています。

草木地区というまとまりがあるところですが、宮津地区では、1%町民予算枠わくわくコラボ事業で、高齢者に特化するのではなく、子どもや男性も参加しやすい目的でサロンを立ち上げました。その結果、男性も参加しやすくなったと聞いています。草木地区でもサロンを立ち上げるような意見も聞いていますが、そのときには、町も協力させていただきますので、声をかけてください。(民生部長)

意見) 町議から草木地区の高齢者自身のための催しや、みんなが集まって団らんをするために、ハピネスを利用してはどうかという話がありました。高齢化社会に向けてどういった対応が求められているのかということから始め、3回ほど会合を設けました。そこで、新規で高齢者を支えてあげたいことについては、皆に賛同を得ましたが、具体的な話になると、高齢者ボランティアの状況であることもあり、話がまとまりません。

その中で、私自身が考えたことは、自分のために相手が喜んでもらえる。自分の健康のため、自分の認知症を防ぐためには、体を動かすことや軽い作業をすること、頭を使うこと、規則正しい生活をするのが認知症を防ぐにはいいという話を聞きました。そこで、認知症にもならないし、介護にもお世話にならない、といった好循環な生活のためボランティアに積極的に参加することで、自分のためばかりでなく地域のためにもなる、こういった地域づくりができれば、草木式のサロンもうまくいくのではないかと思います。議員や団体も巻き込んでやっていきたいです。(草木)

答) 町も会合の場に呼んでいただければ参加させていただき、いろいろな提案をしたいと思います。(民生部長)

意見) 脳のいきいき体操を年2回ほどやってもらっていたが、昨年中止になりました。認知症予防等のため続けてほしかったです。(草木)

答) 中止になった理由は確認していません。認知症対策については、今年も健康介護課でいくつかのメニューがあり、講座が中止になることはありません。(民生部長)

関連意見) 地元での出張講座に意味があると思いますので、よろしくお願いします。(草木)

②ゴミの減量化について

配布資料に基づき建設経済部長説明。

内容は同趣旨のため省略(5月10日(火)宮津公民館参照)

質問(1) 地区別報償金は、ゴミが多かったところが多くいただけるのですか。(草木)

答) 資源ゴミを集めて売る値段に上乘せしていますので、多く集めていただいた地区の報奨金が多くなります。(建設経済部長)

関連質問) 草木地区の報奨金が、人口が同じくらいの陽なたの丘や植地区より多い理由は、

その地区がゴミを出さないようにしているのですか。草木地区が資源ゴミをたくさん出しているからなのですか。(草木)

答) 草木地区が分別をしっかりとできているということです。(建設経済部長)

分別回収したものに対して、その褒美として町が報奨金を出しています。陽なたの丘が少ないのは、町のPR不足であるため今後啓発していきます。(町長)

意見) ゴミ袋の高額化について、特徴的なのが、東海市のように一定量を無料配布し、それ以上使う場合は高いゴミ袋を買ってもらうようにするのがよいのか、常滑市のように初めから高いゴミ袋にするのがよいのか。それ以外の市町はゴミ袋の単価が似ています。どちらも成果が出ていると思いますが、検証する必要があると思います。いずれにしろ、将来、値上げする場合はしっかり検討してほしいです。(草木)

質問(3) 廃プラは、お金を払って焼却しているのですか、売っているのですか。(草木)

答) 廃プラは、最終的には燃料の替わりになるので新日鉄などに売っています。町にとっては、買ってもらっているのでプラスになっています。(建設経済部長)

質問(4) 生ゴミ処理機の補助は、一家庭に一回なのですか。すでに20年利用しています。(草木)

答) 昨年度、要綱を改正して10年経過すると申請が可能となるように変更しました。(建設経済部長)

関連質問) 生ゴミ処理機の中にチップを入れていますが、値段が高く、肥料を買ったほうが安いです。チップの補助を導入する予定はありませんか。(草木)

答) 私個人が思っている生ゴミ処理機は、熱風で生ゴミを乾燥して粉々にして下から出てくるもので、それを肥料にするものです。肥料にするには、自前の生ゴミによって再利用した方が安心だと思います。(建設経済部長)

意見) 市販されているものがいくらで、何カ月くらいもつのか調べてほしいです。(草木)

質問(5) 資源ゴミが年々減っているのは、盗難に遭ったということだけでなく、自然に減っているのですか。(草木)

答) どこの地区も年々減っています。一時は、盗難もありました。場合によっては、ゴミ袋の中に何でも入れていたときもありましたが、現在は抜き打ち検査をしても、半分以上資源ゴミが入っているようなことはありません。悪いときでも10%くらいです。全体的に資源になるものが減っている状況もあるかもしれません。また、サンキューやアピタ等

が資源ゴミの無料回収をしているので、そこへ持っていっている状況もあるのではないかと思います。

関連質問) 町の資源ゴミの分別について、紙類は、新聞紙や雑誌、本だけですか。会社では10種類ほど分別していましたが、どうですか。(草木)

答) 現在は、新聞・雑誌・ダンボールの3種類です。(建設経済部長)

4. 参加者との懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

質問(1) ボランティア活動の割合は、町全体で把握しているのですか。(草木)

答) 手持ち資料の総合計画中間年(H27)に行ったアンケート結果では、ボランティア等の参加人数は、23.4%でした。(総務部長)

意見) 町民憲章にもボランティア活動がうたわれており、更なる啓発活動をやりたいです。(草木)

質問(2) 保育園の入園の申し込みについて、結果までの時間がかかると思います。9月に申請し、4月に入所することの回答が2月でした。平成27年度の状況についてお聞きしたいです。(草木)

答) 募集は、秋に申請していただき第3希望まで取っています。入所決定通知は2月か3月ごろとなっていました。昨年の懇談会でもご意見がありましたので、担当課には早く入所だけでも通知を出すように指示をしていましたが、子育て支援制度の変更もあり申し訳ありません。昨年度の支援制度の変更は、どこの保育園に入園したいのかと、保育時間の、標準保育時間8時から19時までか、8時から16時までの短時間なのか、時間帯についても希望を取っています。

事務処理として、まず保育の時間帯を決定します。その結果を入所希望の保育園に打診しながら調整を進め、入所できる園を決定していきます。この2枚の決定通知書を出すという流れに変わり、事務が複雑になり量もかなり増え担当は大変苦勞しています。

第1希望の保育園に入れませんが、町長の方針として、これまでも待機児童は一人も出さずに、町内のどこかの保育園へは必ず受け入れをしています。(総務部長)

本町でも保育士が不足していますので、短期でも構わないので身近な方がいれば協力をお願いします。(町長)

要望) 草木地区には5つ公園があります。今まではいろんな団体がやっていましたが、今後はその公園等の草刈について、草木地区の方がボランティアとしてやっていこうと思っています。また、5つの公園のうち4つトイレを設置してもらっています。また、現在、

小学校のエアコンやトイレ、新庁舎建設に予算を回していますが、花かつみ園へ散歩等に訪れる方もたくさんいますので、今後、トイレの設置を考えていただきたいです。(草木)

答) この20日に倉吉市長が花かつみ園を表敬訪問しました。そのため日程変更していただいたことにお礼を申し上げます。倉吉市とは、花かつみが縁でお付き合いをさせてもらっています。この公園を365日開放した理由は、花の公園にすることです。訪れる方が四季折々の花を楽しんでいただきたい。最近心配しているのは、花かつみの花の咲き具合です。そこで、今度、県外へ派遣し、そこで研究し合う予定です。花かつみが元気になればなるほどトイレの建設が近くなってくのではないかと個人的には思っております。いずれにしろ、地域も力を入れていくことになれば、町としても予算化していきたい。今までも花かつみ園には町として投資しており、今後も町として花かつみ園には力を入れていこうと思っています。(町長)

告知) J I M Oキャラ総選挙を実施しており、町のアグピーも候補者になっておりますので、PCから投票をお願いします。また、応援もよろしくお願いします。(建設経済部長)

5. 閉会あいさつ

今年度は、テーマを変えて懇談会を進めさせていただきました。この2つのテーマは、一番身近で一番大事なことでありますが、色々な面で難しい面があると思います。特に高齢者と地域のつながりのテーマについては、どのようにしたら地域において福祉事業ができるのか、これからも行政と地区の連絡を密にし、地域福祉の向上に努めていきたいと思っています。(副町長)